

(令和8年1月23日発表)

世界銀行の「都市洪水管理に関する都市実務者向け対話型研修」の受け入れ

◆ 趣旨	<p>・世界銀行東京開発ラーニングセンター(TDLC)および東京防災(DRM)ハブの主催する「都市洪水管理に関する都市実務者向け対話型研修」が東京および静岡にて開催されます。静岡市は治水対策等の知見を開発途上国へ提供します。 【市長の出席 有(①のみ)】</p>
◆ 日時など	<p><u>令和8年2月4日(水)</u></p> <p>① 市長訪問挨拶 9時～9時15分 ホテルグランヒルズ静岡(駿河区南町18-1) 4F クリスタルルーム</p> <p>② 座学による研修 11時～12時 ホテルグランヒルズ静岡(駿河区南町18-1) 4F クリスタルルーム</p> <p>③ 現地視察 14時～17時 あさはた緑地、駿府城中堀、葵小学校、放水路分流堰、東静岡2号調整池</p> <p><u>令和8年2月5日(木)</u></p> <p>④ 座学による研修 11時～11時30分 ホテルグランヒルズ静岡(駿河区南町18-1) 4F クリスタルルーム</p> <p>⑤ 現地視察 13時45分～14時15分 浜川水門</p>
◆ 内容など	<p>・静岡市は令和7年6月19日付で世界銀行^{※1}東京開発ラーニングセンター(TDLC)の実施する都市連携プログラム(CPP)へ参加しており、選定された都市はワークショップ等を通して、開発途上国の都市開発を支援するため日本の知見を共有します。本研修はその一環として行われます。</p> <p>・世界銀行東京開発ラーニングセンター(TDLC)と東京防災(DRM)ハブは、都市洪水に対するレジリエンスを強化するための世界および日本の優良事例や知見を、開発途上国に提供することを目的として「都市洪水管理に関する都市実務者向け対話型研修(TDD)^{※2}」を東京と静岡で開催します。</p> <p>・モルドバ、コンゴ、ガーナ、モロッコ、バングラデシュ、ニジェール、ソロモン諸島、ウガンダ、ベトナム、ペルー合計10ヶ国が参加予定です。</p> <p>※1 世界銀行 世界銀行グループ(本部所在地:米国・ワシントン D.C.)は1944年に設立された、国際連合の専門機関(国際開発金融機関)です。5つの機関で構成される世界銀行グループにおいては、1万人以上の職員が世界120カ国以上で業務にあたっています。世界銀行は「極度の貧困の撲滅」と、「繁栄の共有の促進」という2つの目標を実現するため、途上国政府に対し融資、技術協力を提供するほか、知識の共有を図っています。</p> <p>※2 都市開発実務者向け対話型研修(TDD) 世界銀行東京開発ラーニングセンター(TDLC)が提供する知見共有プログラム、Technical Deep Dives(テクニカル・ディープ・ダイブ)の略称。世界銀行のクライアント国の都市開発事業に取り組む政府関係者、実務者、世界銀行や国内外の都市専門家が一堂に会し学び合い、知見共有を行うプログラム。日本が強みとする都市開発とレジリエンスの分野に焦点を当て、国際的な視点から多岐に渡るテーマを扱っています。</p>

別紙資料 無

ぜひ当日の取材をお願いします！

【お問合せ】

- ◆建設局 土木部 河川課 河川係
(静岡庁舎6階)
- ◆担当: 海野、滝川、八木
- ◆電話: 054-221-1087